



ソリューション、研究開発

グリーンインフラの実装に向けて、独自の研究開発に取り組んでいます。

都市洪水対策

- ◇メビオトープ®
 - ・雨水貯留・活用：多用途な水利用、上水の削減
 - ・雨水貯留・浸透：敷地外流出の防止
- ◇レインガーデン(雨庭、緑溝)
 - ・雨水貯留・浸透
 - ・リサイクル土壤材料の活用



雨水の活用例：水景の創出

【メビオトープ】



ピーク降雨時の状況
(降雨量 52mm/日)

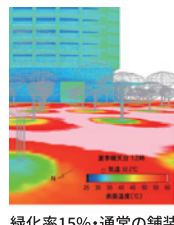


降雨後約半日経過

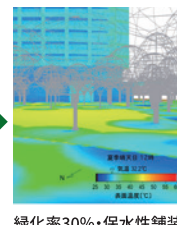
【レインガーデン】

屋外環境の計画・評価

- ◇温熱快適性
- ◇風環境、粉塵濃度
- ◇音・振動 ◇光環境
- ◇生物多様性価値(緑化、干潟・浅場再生)
- ◇緑化による CO₂ 吸収量

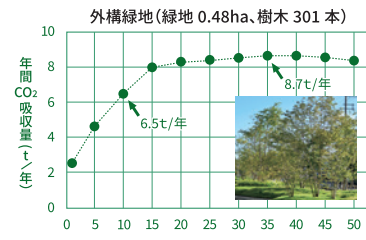


緑化率15%・通常の舗装



緑化率30%・保水性舗装

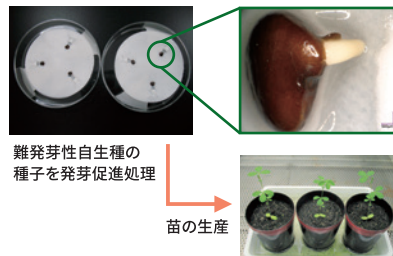
【屋外温熱快適性評価】



【緑化による CO₂ 吸収量評価】

緑化、自然環境保全・創出

- ◇在来種緑化(地域性種苗生産、半自然草地型緑化)
- ◇ビオトープ計画
- ◇バイオフィリックデザイン(オフィスなど)
- ◇環境用水の浄化
 - ・EWP(植生湿地浄化)
 - ・フェスタ工法(植生浮島浄化)



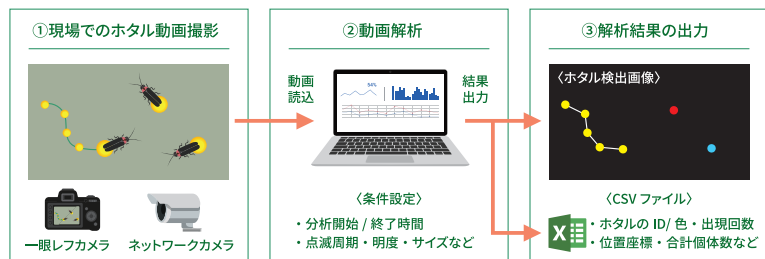
【地域性種苗生産】



【ビオトープ計画】

環境モニタリング

- ◇いきもの見聞録
(オンライン GIS 動植物管理システム)
- ◇ホタルモニタリングシステム
- ◇建物環境
(大気質：PM_{2.5}・PM₁₀、CO₂、人口密度、
降雨量、水質)



【ホタルモニタリングシステム】

フジタは、グリーンインフラ官民連携プラットフォームが実施する#はじめようグリーンインフラキャンペーンに賛同し、参加しています。



フジタの
グリーンインフラ
について



株式会社 フジタ

東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目25番2号 〒151-8570 Tel 03-3402-1911(代表) Fax 03-3404-8477

www.fujita.co.jp

大和ハウスグループの経営のシンボルである「エンドレスハート」は、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

© Copyright 2023 DAIWA HOUSE INDUSTRY CO., LTD. All rights reserved.



会社HP



森林育成紙®使用
私たちは、持続可能な木材利用を進め、豊かな森林を次世代につなぎます。



エコファースト企業
環境大臣認定



Daiwa House Group®

フジタの グリーンインフラ

～高環境な街づくりの実践～

グリーンインフラとは、自然が持つ多様な機能

(防災・減災、ウェルビーイング、環境保全、良好なコミュニティ形成)を

社会資本(インフラ)整備や土地利用にうまく取り入れて、

持続可能で魅力ある国土・地域づくりを進める取り組みです。

フジタは“高”環境づくりをスローガンに、

SDGs、気候変動の緩和・適応、ネイチャーポジティブ※1の

実現に向け、取り組んでいます。

※1：2030年までに生物多様性の損失をゼロにし、回復(プラスに)する世界目標

グリーンインフラの機能例



防災・減災

- 雨水を緑地などで貯留・浸透させ洪水リスクの軽減
- 夏の災害級の暑さを木陰(緑陰)により緩和
- 樹木などで落石・流木・雪崩の防止や法面保護
- 樹林による風・雪除けや火災延焼防止
- 気候変動に伴うインフラへの負担軽減 ほか



環境保全

- 生物の生息・生育場の保全・創出、重要種の保全
- 雨水の浸透による湧水や地下水の保全
- 自然を取り入れた魅力ある景観の保全・創出
- 植物によるCO₂の吸収と大気質の改善
- 再生可能エネルギーによるCO₂の削減 ほか



ウェルビーイング

- 心身の健康増進(疲労・ストレスの低減、
ネガティブな感情緩和、疾病予防・回復促進)
- 勤務者などの作業効率・精度・創造性の向上
- 良好な子供の成長・発育と人間関係の構築
- 快適な生活環境や運動機会の創出 ほか



良好なコミュニティ

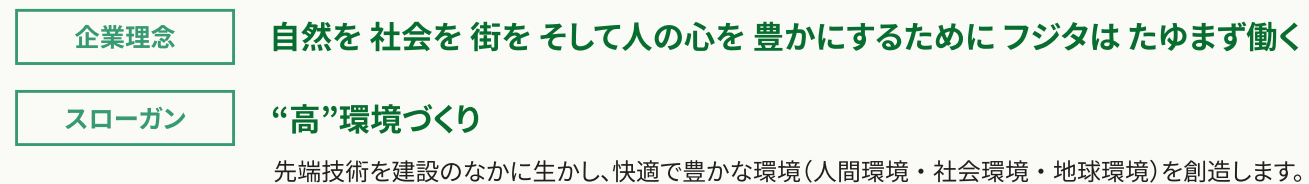
- 地域の活性化(地方創生)
- 地域経済の振興、土地の資産価値の上昇
- 食糧・木材の生産、資源循環型経済づくり
- 土地の有効活用、持続可能なインフラの管理
- 環境教育、自然や人との触れ合い、文化の継承 ほか

自然資本(樹林、草地、農地、水辺)をベースにした多様な機能を取り入れ、
自然・社会・街・人々の豊かさやレジリエンスを高めます。



フジタの企業活動とグリーンインフラ

フジタは、30年以上前から、企業理念やスローガンにグリーンインフラの概念を先取りする考え方を取り入れ、企業活動を行なってきました。



好・幸・高品質 豊か
21世紀 調和 先進技術 先進性 技術
クリーン・アメニティ・インテリジェンス



全地球 自然 国土
社会 都市 街
建物 住居 職場

建設 研究 開発
創造 計画 社会貢献



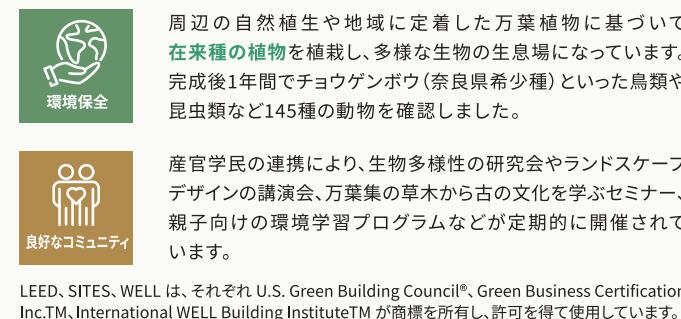
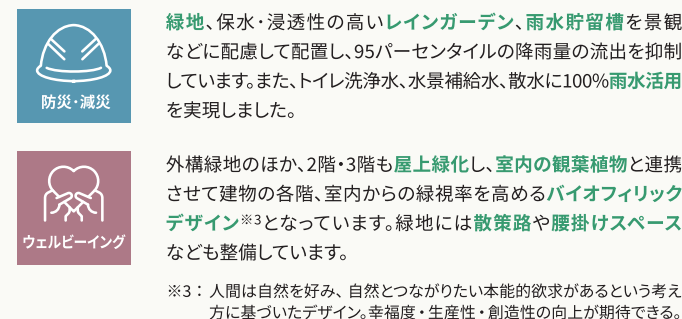
グリーンインフラの取り組み方針

フジタのグリーンインフラ4原則に基づき、事業を通じて、目標に向け新しいアイデアや技術に取り組んでいます。



取り組み事例

建築・土木事業でのグリーンインフラの取り組み事例です。



LEED、SITES、WELL は、それぞれ U.S. Green Building Council®、Green Business Certification Inc.TM、International WELL Building InstituteTM が商標を所有し、許可を得て使用しています。

